

まちのできごと



くばっ子体験プロジェクト (6月16日)

小方中学校体育祭 (6月16日)



私たち8名の議員は、2年前に市議会だより編集委員会を引き継ぎ、市民の皆様が議会の活動状況等をよく理解でき、次号を待ち遠しく思っていただけの「議会だより」の編集を目指して努力してまいりましたが、如何でしたでしょうか。

大竹市は、この2年間に中川市政から入山市政に代わりました。

また、東栄港湾埋め立て地の企業用地は完売され、大規模な工場が建設されつつあることは大きな喜び事でありますが、市には依然として数多くの難題が残されています。これ

を乗り切り、解決してこそ本市の未来に展望が開けると確信します。

最近、国や地方の議員による不透明な行動が報道されていますが、市民の代表としての議員は、常に公私の区別を厳格にして行動すべきであることは申すまでもありません。

私たちの大竹市議会議員としての任期は、今月末をもって一定の区切りを迎えますが、真に市民の負託に応える議会活動を行い、その状況を更にわかりやすい「議会だより」によって皆さんにお届けするよう努めることを、次期議員に引き継ぎたいと思います。

この4年間に市民の皆さまからいただきました御支援に感謝申し上げます。ペンを置きます。

あとがき

議会を傍聴しましょう

議会はどなたでも傍聴できます。

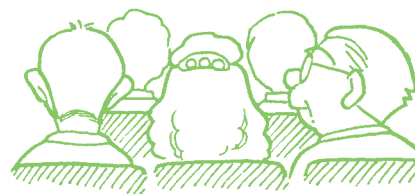
議会は市民の皆さんの生活に直結した、いろいろなことがらを審議しています。

市政を身近に感じていただくためにも、ぜひ議会(本会議50席・委員会12席)を傍聴してください。

また、本会議開催中は本庁2階のロビー(税務課前)と5階の委員会室のテレビでも議会中継を見ることができます。

なお、今後の議会の開催予定は次のとおりです。

9月上旬 9月定例市議会



※日程、傍聴についてのお問い合わせは議会事務局(TEL59-2183)へ